

家庭菜園

あなたもチャレンジ



園芸研究家 成松次郎

春まきキャベツ 育苗管理が肝心

図1 加温育苗

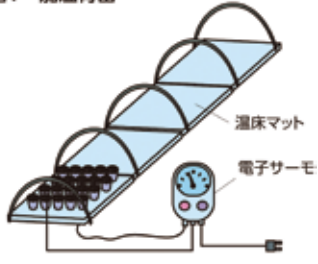


図2 苗作り



図3 畑の準備

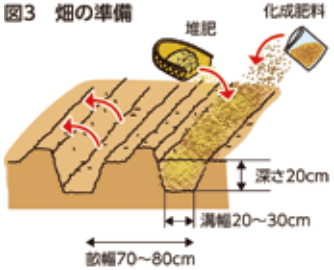


図4 植え付け



図5 収穫



キャベツなどのアブラナ科野菜は夏まき栽培が一般的です。しかし、低温期に種まきをする春まき栽培では、早期に花茎が伸びて収穫できないことが起きます。適切な品種を選び、苗作りでの温度管理を上手にすれば、初夏に収穫する作型を成功させることができます。

【品種】と「立ちにくい晩抽性と収穫期の高温を避けられる早生性を兼ね備えた品種を選びましょう。柔らかくジューシーな春系の「春波」(タキイ種苗)、「中早生二号」(サカタのタネ)などがお薦めです。

【苗作り】発芽温度は、おおむね5

〜35度で、適温は20〜25度です。その後の温度は、日中15〜20度、夜間5〜10度を確保します。そのため、トンネル内に温床マットなどで温床を作り、最低10度を目安に加温しますが、日中は25度以上にならないように換気をします(図1)。7・5〜9cmポリポットに3、4粒まきし、本葉2枚で1本とし、本葉5、6枚の大苗に仕上げます(図2)。

【畑の準備】畑1平方m当たり苦土石灰100g程度をまいて、よく土を耕します。畝幅70〜80cm、深さ20cmの溝を掘り、この溝1m当たり堆肥1kgと化成肥料(NPK各成分12%)100gを施し、土よく混ぜて畝を立てます(図3)。

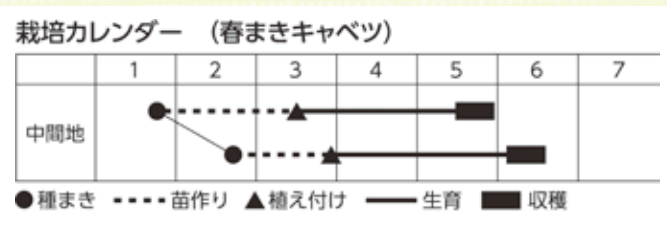
【植え付け】時期はソメイヨシノが開花する頃(気温10度以上)に、株間40cmに植え付けます(図4)。

【追肥】結球期まで肥効が残らないように、定植後2週間程度で株の周りに化成肥料を1株当たり10gく

らいて、株元に土寄せします。

【病害虫の防除】気温が上がるとアオムシ、コナガの発生が多くなるので、プロフレアSCなどで防除します。

【収穫】球が固く締まる前に早めに収穫します(図5)。



花卉部会便り 小菊 栽培者 大募集



花卉部会では、仏花等に用いられる長さ45cmの規格の小菊を大阪と京都の市場に出荷しています。栽培・出荷していただける方を大募集しています。栽培方法を説明させていただきます。ご連絡をお待ちしております。

花の作業スケジュール

品目	1a当たり定植本数	3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
お盆	1,600本			押し芽	定植							収穫									
お彼岸					押し芽	定植							収穫								
10月咲						押し芽	定植							収穫							
11月咲							押し芽	定植								収穫					



お問い合わせ先/特産振興課 担当 加納 ☎0749-63-2108